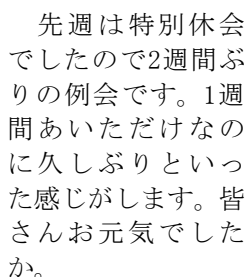




佐世保北ロータリークラブ 2010～2011年度 RI 会長 / レイ・クリングスミス ガバナー / 高原武彦

【本 日】	会員数45名	出席 33名	欠 席 3名	出席規定免除会員（ 9）	出席 8名	ビジター 2名	出席率	93.18%
【前々回】	会員数45名	出席 28名	メークアップ 6名	出席規定免除会員（ 9）	出席 9名		修正出席率	95.56%

宮原明夫 会長



お隣り韓国では、北朝鮮によるヨンピョン島砲撃があり緊張が高まっていますが、姉妹クラブのある仁川とは目と鼻の先の出来事で、人ごとではないと思います。1日でも早い事態の收拾を願いますが、韓国国民の怒りも相当に大きいでしょうから心配です。

さて、本日は年次総会です。後ほど会長ノミニーや次年度理事役員の発表があると思いますが、今年はその前に、3年に一度の規定審議会の決定による定款変更とも関連したクラブ細則の一部変更の承認を求める議決があります。皆さん最後までおつきあいのほどお願いいたします。

これまでの例会でもお知らせしたように、今回の定款変更では、出席免除の対象が一部変わっています。これまでは、会員の年齢とロータリー歴の合計が85年以上で申請、理事会で承認されれば『出席免除』会員になっていましたが、定款変更後は年齢が65歳以上でなければ出席免除は認められないようになりました。もうすぐ出席免除になると楽しみにしていた方もいらっしゃると思いますが、御理解下さい。峯幹事もこれまでにご説明してきましたし、昨日の市内8RC会長幹事会でも福田第5グループガバナー補佐からも説明がありましたが、『出席免除』というのは正式には『出席規定の適用の免除』ということで、30%や50%といった「出席率」や「連続欠席」といった退会に結びつくような出席規定の適応から免除されるということです。ですから、会員の義務で

もあり権利でもある例会への出席が免除されることでは決してありませんので出席免除の会員の皆様も出来るだけ例会に出席していただき、親睦を深めていただくことを希望します。

《年次総会》

宮原明夫 議長
宮崎有恒 指名委員長

議案

第一号議案	佐世保北ロータリークラブ細則改正の件
第二号議案	2012～2013年度 当クラブ会長選任の件
第三号議案	2011～2012年度 当クラブ役員理事選任 の件

第一号議案は、松尾辰二郎会員の解説説明がありました。賛成多数で可決されました。

第二号議案は、指名委員会により、西川正美会員が指名され、可決されました。

第三号議案は、以下のとおり承認されました。

【役 員】敬称略

会 長	中島 閏二	副 会 長	永田武義
直前会長	宮原明夫	次期会長	西川正美
幹 事	深町 等	会 計	福田俊郎

【理事】敬称略

隈本幹彦 湯口純二 中山 誠 小西宗十
富田耕司 森 豊 熊井雅人 松尾辰二郎
大島居 宏

《幹事報告》

峯 德秀 幹事

1. 例会變更

12月10日（金）18：30～松浦シティホテル
（クリスマス家族会のため）
12月31日（金）休会（定款第6条第1節）

・佐世保東RC

12月16日（木）12：30→12月18日（土）18：30～
ハウステンボスJR全日空ホテル
（クリスマス家族会）

12月23日（木）、12月30日（木）

2011年1月6日（木）休会（定款第6条第1節）

・佐世保西RC

11月30日（火）12：30→11月29日（月）12：30～
ホテル万松楼（夜の例会のため）

・佐世保東南RC

12月 8日（水）12：30→19：00～
里仙（忘年会例会のため）

12月29日（水）、2011年1月5日（水）休会
（定款第6条第1節）

・HTB佐世保RC

12月28日（火）休会（定款第6条第1節）

2. 来 信

・国際ロータリー

ロータリークラブ会員情報および2011年1月の半期報告について

・ガバナー事務所

- ①12月ロータリーレート 1ドル＝82円
- ②12月4日社会奉仕後期セミナー報告クラブ決定のお知らせ
- ③2011～2012年度ロータリー・クラブ役員の報告について

3. 伝達事項

- ①本日、例会終了後に第1回被選理事役員会を開催いたしますのでよろしくお願い致します。
- ②12/4（土）13時30分より、有田ポーセリンパークにて社会奉仕部門後期研修セミナーが開催されます。宮原会長、深町委員長、よろしくお願い致します。
- ③12/6（月）次回例会は中尾充宏会員の会員卓話です。よろしくお願い致します。

《来訪ロータリアン》

- ・佐世保RC 小川芳寛 君
- ・長崎国際大学RAC 幹事 川嶋早紀 君

《佐世保RC創立60周年記念イベント紹介》

佐世保RC 小川芳寛 君
長崎国際大学RAC 川嶋早紀 幹事

12月5日（日）11：00～15：00、松浦公園において「犬のふれあいイベント」やいろいろなイベントが有ります。出店もあります。ぜひお出で下さい。

《委員会報告》

小西宗十 プログラム委員長

12月6日の会員卓話を中尾充宏会員に変更します。後期プログラム案をセルフボックスに入れておきました。

《ハイライトよねやま》

2011 学年度奨学金申し込み状況

2011年4月採用の奨学金（学部・修士・博士課程奨学金、地区奨励奨学金）には、指定校442校のうち401校から1,504名の応募がありました。例年に比べ、「該当者なし」などの理由から申込みのない指定校が少なく、各地区選考委員会による取り組みの成果が表れています。申込者を国・地域別にみると、中国が62.2%（前年度比＋0.3%）、韓国14.4%（▲0.5%）、台湾4.6%（＋0.6%）、その他が18.8%（▲0.4%）となり、台湾がやや増加したものの、前年から大幅な増減はありません。課程別では、博士課程が24.0%（▲0.1%）、修士課程49.6%（＋0.5%）、学部課程25.1%（▲0.3%）でした。また、「地区奨励奨学金」には8地区12クラブから応募がありました。

11月中旬から順次、各地区へ応募書類を発送します。その後、11月下旬～1月下旬にかけて地区選考委員会による書類選考・面接試験が実施され、2月中旬には新規採用者607名（2010年11月現在）が決定します。

新モンゴル高校創立10周年記念式典に参加して

2010-11年度 学務・学友委員 足立 功一（第2500地区釧路北RC）10月5日、米山学友のジャンチブ・ガルバドラッハさん（1998-99／山形北RC）が開校した日本式高校、「新モンゴル高校」の創立10周年記念式典がウランバートルで開催され、第2800地区（山形県）を中心とする日本のロータリー関係者とともに参加してまいりました。

10年前、モンゴル初の3年制高校として生徒105人でスタートした同校は、現在では生徒数約750人を擁し、中学校・小学校も併設する指折りの進学校だそうです。世界中の大学へ留学生を輩出しており、日本にもこれまでに150人の留学生を送り出すなど、モンゴルの教育制度を根本的に変えたと言われるくらいの実績を残している学校であります。

米山学友が母国で素晴らしい学校を設立し、大きな実績をあげていることに、米山記念奨学事業を支える日本のロータリアンの一人として、心から誇りに思いました。そして、式典を通じて、モンゴルの次代を担う若者の教育に貢献し、日本-モンゴル間の友好に素晴らしい成果を上げていることを実感することができました。これまでジャンチブさんを支えてきた世話クラブや、山形を中心とする支援団体「柱一本の会」に敬意を表すると同時に、こうした素晴らしい人材の宝庫である米山奨学事業の、なお一層の発展に向けて、微力を尽くしたいと思えます。

米山奨学生・学友が敬老会に参加 ー第2770地区ー
第2770地区（埼玉県南東部）米山記念奨学委員会では、奉仕活動の一環として9月19日、越谷市内の介護老人福祉施設キャンベルホームの敬老会に参加。同地区の米山記念奨学生・学友ら36人が民族衣装に身を包み、母国の文化を紹介したり、歌や踊りを披露したほか、食事の手伝いをしながら入居者一人ひとりと言葉を交わし、交流を楽しみました。
参加した奨学生の一人、李 美善さん（中国／岩槻中央R

(記事担当者 須田 昇)